



情報基盤工学講座
准教授
いわもと たけし
岩本 健嗣
(1975生)
博士 (政策・メディア)
(慶應義塾大学・平17)

■経 歴

慶應義塾大学環境情報学部環境情報学科卒 (平 10) / 慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科政策・メディア専攻修士課程修了 (平 12) / 同後期博士課程単位取得退学 (平 17) / 慶應義塾大学政策・メディア研究科助手 (平 17.4 ~ 18.3) / KDDI 研究所 (平 18.4 ~ 21.3)

担当科目	プログラミング3 / ユビキタス通信工学 / ユビキタスアプリケーション (大学院)
専門分野	ユビキタスコンピューティング / ユビキタスアプリケーション / 分散コンピューティング / IoT
論文・報告	「Adaptive Mobile Component Middleware for Ubiquitous Applications」(学位論文) 「u-Snap : A Framework for Describing Snapshot-based Ubiquitous Applications」(IEICE Transaction on Communications 2005) 「釈迦 : 携帯電話を用いたユーザ移動状態推定方式」(情報処理学会論文誌 2008) 「軌跡情報とモーションセンサ情報による位置トラッキング手法の設計と実装」(情報処理学会論文誌 2009) 「手に保持されたセンサを用いた歩行者向けデッドレコニング手法の提案」(情報処理学会論文誌 2011) 「Design and Implementation of Pedestrian Dead Reckoning System on a Mobile Phone」(IEICE Transactions on Information and Systems 2011) 「Shaka : User Movement Estimation Considering Reliability, Power Saving, and Latency using Mobile Phone」(IEICE Transactions on Information and Systems 2011) 「3軸加速度センサを用いた歩行者推定手法」(情報処理学会論文誌 2014) 「タッチ操作ログを用いた Web コンテンツ閲覧時における興味度合い推定の研究」(情報処理学会 2018)
所属学会	電子情報通信学会 / 情報処理学会
学会委員等	電子情報通信学会ヒューマンプロンプト研究会専門委員 / 情報処理学会 MBL 研究会運営委員 / 富山県 IoT 推進コンソーシアム企画推進委員会 委員 / 射水市 まち・ひと・しごと創生総合戦略推進委員会 委員長

現在の研究課題

- IoT を活用した生産現場のデータ収集
センサを用いた状況認識技術や、人の行動認識技術を応用し、生産現場の効率化や見える化を行う技術
- 観光におけるユーザの行動変容
観光者の行動履歴を収集し、そこから得られた情報からアプリなどを通して、観光客の導線や誘客を意図的に変容させる技術
- eSports 科学の研究
生体情報を用いて eSports プレイヤーのトレーニング等をサポートする手法の研究

共同研究キーワード

ヒューマンインタフェース / センサ / センサネットワーク / AR (拡張現実) / IoT (Internet of Things) / eSports